



Sapporo Gakuin University

# 学園広報

2001. 12. 10 No.80

編集・発行 札幌学院大学 企画調査室  
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地  
電話 (011)386-8111  
http://www.sgu.ac.jp



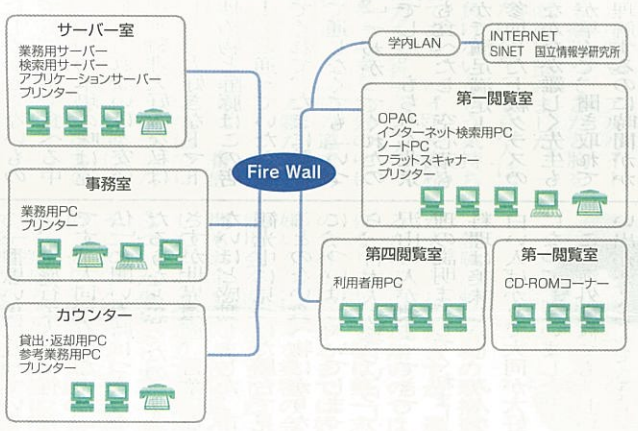
OPAC/CD-ROMコーナー  
インターネットを経由して蔵書検索、外部データベースにアクセスすることができます。

## 図書館システム更新!!

本学図書館のシステム化は一九八八年の目録業務に始まり、一九九七年からは道内私大として初めてインターネットによる蔵書検索サービスを開始、二十四時間いつでもどこからでも図書館の蔵書を探すことができるようになりました。

このように、利用しやすい便利で役立つ図書館を目指して学習環境を整えましたが、図書館を充実させるアクセスは利用者の皆さんです。資料を求める熱心な利用者の要望が図書館スタッフを育て優れた図書館サービスを作ります。幸い本学図書館は道内私大で一番貸出の多い図書館ですが、さらに利用していたくことで図書館サービスが磨かれ、一層使いやすく成長します。在学生、卒業生の皆さんのご利用をお願いします。

### 図書館システム構成図



**新システムの主な機能**  
①蔵書検索(OPAC)システム  
キーワードを思いっきり入力することで目指す資料を探ることができます。図書の特集、増刊号や別冊のタイトル検索もできます。更に本学紀要の論文検索もできるように準備をすすめています。

九月十二日には、一九八四年以来となる、日経平均株価があつさり一万円を割つてしまつた。この要因には外的ショック(アメリカでの民間飛行機によるテロ事件)によるもの、国内経済基盤の弱さにもあるでしょう。そんな中、ユニクロは売り上げを倍増し、日本マクドナルドは予定以上の価格で株式を公募するなど、まだまだ元気な企業があります。このような環境の中で、道内でも、様々な企業で活躍する営業マンをお迎えしました。

### 商学部公開講座

## 売れない時代にモノを売れ!

～営業の達人～

商学部公開講座「実務家によるリレー講義」は、経営者や実務家から経済実態の貴重なお話を聞けるといふことで、毎年三百名以上の学生が履修する人気講座の一つとなっています。

### 人文学部公開講座

## 北海道の生活文化

### 第二十一回北海道文化論

創造し、人の五倍は働くというマーケティング会社の起業家、年間一〇〇万台以上売上げる、店頭販売に頭を絞る、自動車販売員、自社製品に絶対的な自信を持つ住宅販売員、思いやりで売るオーナーシェフの方々でした。普段の講義では聴けない実務のことであり、学生にとっては営業を学ぶというだけでなく、人間としての「生き様」をも学んだ今回のリレー講義であったと思われまふ。

### エルネット・オープンカレッジ

## 昨年にも続き今年も参加!!

本学は昨年に続き、今年も道内私立大学では唯一、エルネット・オープンカレッジ(文部科学省の教育情報衛星通信ネットワーク高度化推進事業の一環)に参加しました。昨年はアクティブセンターで開講した「心理学」四講座を配信しましたが、今年も五〇年記念館SGUホールを会場に「北の文化」考古学と言語学から」と題して考古学(人文学部・鶴丸俊明助教授)二講座、アイヌ語、アイヌ文化(同・奥田統己助教授)二講座を開講しました。

二〇〇一年度の北海道文化論は「北海道の生活文化」を統合テーマとして表のような日程、内容で開講された。本年はテレビ電話会議システムによる中継で、大学会場と札幌市内の札幌学院大学アクティブセンターで同時放映された。統合テーマは一九九三年度の北海道文化論「アイヌ文化の現在」の基本的視点「文化とは生活全部です」を継承して、北海道の生活文化を歴史学、民俗学、言語学の立場から考えようとするものである。各講義内容は、先住民族のアイヌ文化に和人の移住・開拓によって培われた北海道の文化はアイヌ文化、松前文化、ロシア文化、アメリカ文化、移民の母村である本州府県との文化が融合し、北海道の主体的営為によって新しい北海道の生活文化が創造され続けているという点でほぼ一致している。

日程	テーマ	担当者
9月3日(月)	「北海道古代・中世史の特徴を考える」 「北海道近世・近代史の特徴を考える」	札幌国際大学教授 関口 明 札幌学院大学教授 船津 功
9月4日(火)	「北海道の民具」	元北海道開拓記念館学芸部長 関 秀志
9月5日(水)	「20世紀、道民生活100年の衣食住」	元北海道開拓記念館事業部長 矢島 睿
9月6日(木)	「祭り」と地域文化」	札幌国際大学助教授 森 雅人
9月7日(金)	「アイヌの口承文芸」	札幌学院大学助教授 奥田統己
9月8日(土)	「北海道の日本語～ことばに見る北海道らしさ～」	札幌学院大学講師 山崎哲永

全国他大学には見られない本学の特徴は、テレビ電話会議システムを使って別会場と結ぶ二会場方式で今年も網走市のオホソク・文化交流センターに第二会場を設け、考古学講座を中継放送しました。講座内容は以下の通りです。

- ①考古学の方法  
9/18(火)開講 10/4(木)放送
- ②石器と土器から見た北海道の先史時代  
9/25(火)開講 10/18(木)放送
- ③アイヌ語の概略  
10/2(火)開講 11/2(金)放送
- ④アイヌ語地名・アイヌ口頭文芸  
10/9(火)開講 11/9(金)放送





海外レポート① アメリカ

中国人民大学 留学レポート

「観光産業から知識産業へと」

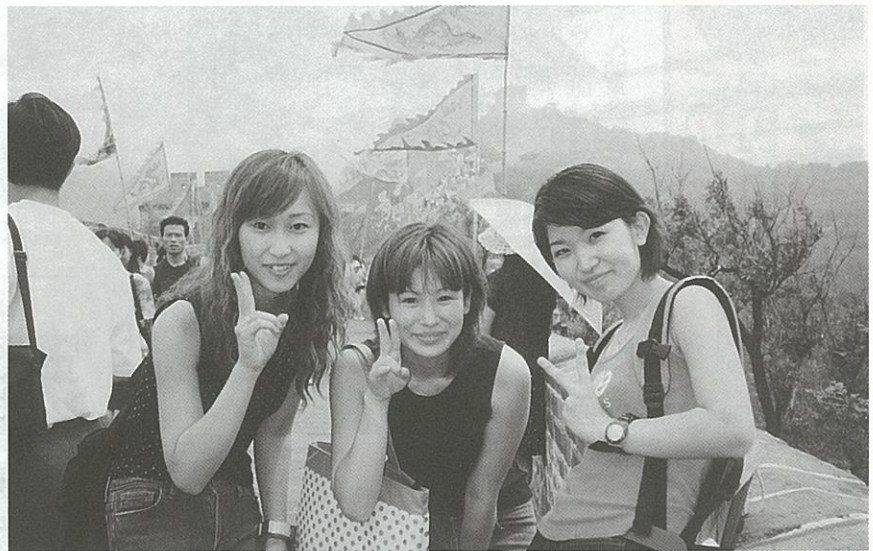
「明白了(わかった)！」

社会情報学部助教授 石井 和平

社会情報学部社会情報学科三年 棚山 裕子

米国ハワイ州の経済は、観光産業に依存している。だが、ハワイが、観光主体から知識産業主体への移行を試みている...

昨年、北京に続き2回目の北京。やはり、すごく楽しかった！今年も海外研修に参加しようと思つたのは、去年楽しめて楽しめてきたからなかつたとい

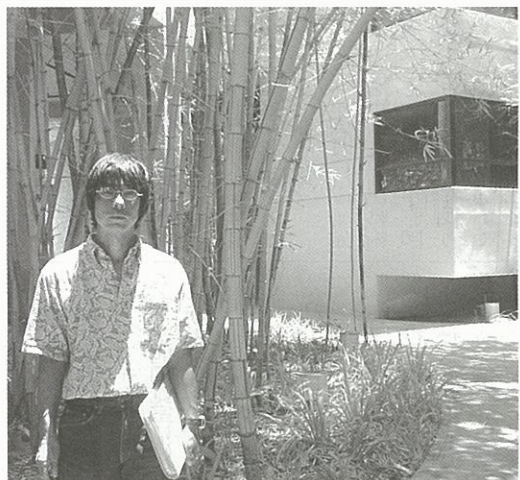


万里の長城にて。中央が筆者。

この観光産業から知識産業への移行には、別の、より社会的側面もある。一般に、観光産業に従事する雇用者の所得は低いと見られている...

「うーん」という目標は結局一度も達成できませんでした...。残念。食事は美味いけど、時々当たりです。これが半端じゃなく苦しくて、一度体験

た。やはり二〇〇八年のオリンピック開催が決定したからでしょうか？すでにオリンピックTシャツが売られていたのは、さすが中国、やる



ハワイ大学にて

ハワイは、米国本土や日本の観光客にとって魅力あるイメージを提供する。しかしそのような俗化されたハワイのイメージの創生と変革に関わ

「この海外研修でも新しい思い出がたくさんできました。一番はやはり多くの人と出会い、充実した夏だったし、自分の視野も広がったと思

韓国・東国大学校との学生交流

九月十日、十六日の日程で、十名の学生が韓国東国大学校を訪問し、韓国の学生と交流し相互理解を深めること

「二十一世紀の日韓関係を考える一週間」を考える一週間

開設二年目を迎えたアクティブセンターにおける「コミュニティ・カレッジ」に着々と市民に

教職員人事
昇格
平成十三年六月一日付
教授 森田 彦
助教授 高橋 徹

Table with 4 columns: 講座名, 担当者名, 日程, 備考. Lists various courses and lecturers for the 2001 fiscal year.



# 就職内定者から 後輩諸君へメッセージ

MESSAGE

落ち着き先が決まる前に、  
archivo general de la guerra  
civil españolaの利用証(スベ  
イン全国で通用)ができ、早  
速に始めた。朝の八時から  
夕方八時まで、時間はタ  
ツプである。スペイン側の資料  
で、コミンテルン(旧ソ連  
による内戦への介入と援助の  
実際を調査するためである。  
仄聞するに、近年、ロシアか  
ら内戦の終了時にソ連側が持  
ち帰った資料がスペインに返  
還され、サラマンカの文書館  
に所蔵されているはずだ。  
しかし、資料のありかを問  
うと、返された資料は、ス  
ペイン人亡命者やその子弟の  
日記、メモ、走り書きの類で、  
まだ整理されておらず、ダン  
ボールに詰められたままで閲  
覧できないと、はじめて思い  
出したように返事が来た。  
そこで結局、コミンテルン  
と旧ソ連の方針や指示、援助  
指揮などが共和国とりわけス  
ペイン共産党側に具体的にい



右のタイトルは私の就職活  
動のキーワードです。まずイ  
ンターシッピング(企業研修  
ですが、私は札幌の新聞社、  
インドのソフトウェア会社、  
東京のテレビ局と三度経験  
し、これが大きな自己PRと  
なったことは言うまでもあり  
ません。また私は東京で二カ  
月間一人暮らしを始め、そこ  
を拠点に就職活動を行いました。  
これはあまり現実的では  
ありませんが、東京ではそん  
なに珍しくないそうです。そ

かに受けとられていたか、こ  
れらを調査する作業に入っ  
た。「スペインにおけるトリア  
ツチ」のテーマをたて、彼の  
足跡を追うことにした。  
三月半強、日参し資料の  
山から確実に伝わってきたの  
は、三〇年代のスペイン内戦  
というよりも列強の思惑に抗  
し、まさしく世界の改造を強  
烈に意識して臨んだ、社会革  
命の紛うことなき熱気だっ  
た。牧夫、小作人、床屋、日  
雇い、鋳物工、洗濯女、運転  
手、店員ら庶民が情熱をかけ  
「われらが社会」として目指  
したのは、今日から見ればあ  
まりに感情移入をし認識す  
る、あのラゲリ社会主義を  
作り出していたウルス(Urs)  
だった。Pompeu「スペイン  
のレーニン」のラルゴ・カバ  
レロも熱狂的に三〇年代のソ  
連を礼賛し、コミンテルンと  
ソ連の運動体の組織を全く同  
じく模倣し、当然と言えば当  
然だが、「ソビエト社会」が達

するべき彼らの目標だった。  
かつて田カールは、彼が到底  
入手できない資料を使って書  
かれたコルメールの名著「ス  
ペイン共産党」(三部作)を  
評して、警察の秘密資料によ  
る(フランコ時代の)公式の  
党史、と半ばやつかみとも受  
け取れる指摘をした。コルメ  
ールが使った資料は、殆どこ  
こで目にするし、秘密資料  
は、マドリッドの二つの文書  
館にある。彼の著書はスベ  
インの饒舌さをのぞけば、エ  
ール大学からでたspan  
betrayed the Soviet Union in  
the Spanish civil war (2001)  
に対しても、まだまだ耐えら  
うるのではないか。  
試験期間中のBlindは朝の



私の内定の決定要因は、何  
事も自分流し、自分の売りを前  
面に出して面接に望んだ事だ  
と思います。「今まで学生生  
活で得た事」という題を自分  
に出し、日々考えていました。  
他の大学の人は、学力に  
自信があり、旅行業が志望だ  
と言っていました。それで  
は、内定を物にする事はでき  
ないと感じていました。今ま  
での経験を旅行業に照らし合  
わせ、自分が他の志望者と違  
う所を前面に出すべきだと思

八時半から夜の十一時まで開  
いており、コルメールの著書  
(三千頁)をみるには都合  
がいい。スペインの一日はと  
ても長いのです。

就職活動は情報の取捨選択  
が大事と言われますが、選べ  
るだけの情報が無いのでは話  
になりません。私は第一志望  
の会社が見つかるまでは好き  
嫌いなしに様々な業種の会社  
説明会を渡り歩きました。時  
間もお金も足りず、親に泣  
きついた事もあります。が、  
そこで学んだマナーや言葉遣  
い、そして挨拶と笑顔の大切  
さを痛感し、後に面接に役立  
てる事ができたと思います。



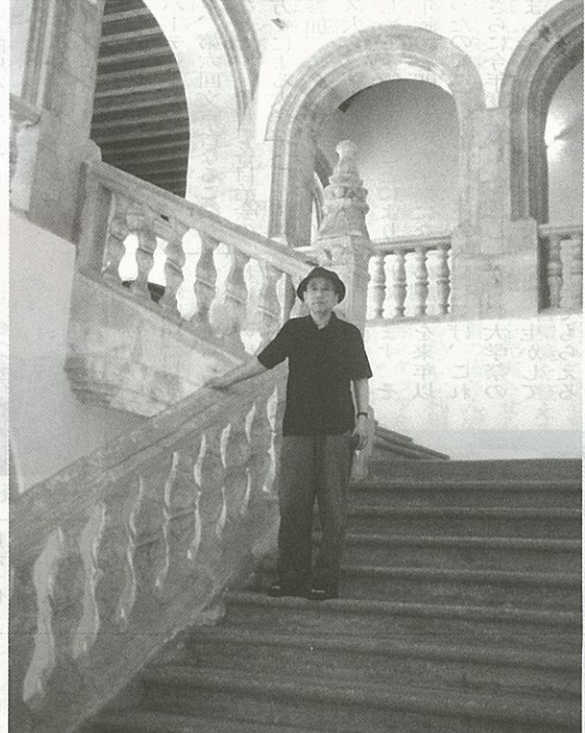
よく「自信を持って」と言  
う人がいますが、私は不安を拭  
い去る事は最後までできま  
せんでした。小心者です。でも  
相手の目を見て話し、笑顔を  
付け足す事を忘れず、一言で  
も多く喋っておこうという姿  
勢は崩れませんでした。面接  
が終われば御礼状を書き、質  
問内容をノートにメモして後  
で読み返すなど、小心者だか  
らこそ他の人よりも必死であ  
ったことが、好結果を得られ  
た要因かなと思います。  
就職活動中に見聞きした事  
に無駄なんて一つもありません。  
全て最大限に活用して下  
さい。そして良い結果を残せ  
ることを心より願っております。

今年四月に来日してか  
ら、本当にあつという間に時  
間が経ちました。来たばかり  
の時の心配と不安は、初めて  
ついた雪みたくに消えてし  
まいました。日本に留学した  
のは、日本語が専攻だったの  
で、一度でもいいから日本に  
来たかったからです。でも、  
留学してみても言語によるコ  
ミユニケーションを学ぶ本来の  
意味は人との出会いによって  
こそ意義があるということが  
分かりました。見事な先生と

## 海外レポート② スペイン 「一日のながいスペイン」

経済学部教授 嶺野 修

この目にするし、秘密資料  
は、マドリッドの二つの文書  
館にある。彼の著書はスベ  
インの饒舌さをのぞけば、エ  
ール大学からでたspan  
betrayed the Soviet Union in  
the Spanish civil war (2001)  
に対しても、まだまだ耐えら  
うるのではないか。  
試験期間中のBlindは朝の



教員専用ゲストハウス内にて

今年四月に来日してか  
ら、本当にあつという間に時  
間が経ちました。来たばかり  
の時の心配と不安は、初めて  
ついた雪みたくに消えてし  
まいました。日本に留学した  
のは、日本語が専攻だったの  
で、一度でもいいから日本に  
来たかったからです。でも、  
留学してみても言語によるコ  
ミユニケーションを学ぶ本来の  
意味は人との出会いによって  
こそ意義があるということが  
分かりました。見事な先生と

## 東国大学校からの 交換留学生

朴 勁 男さん  
「人との出会いの大切さ」

の出会い、中国人留学生との  
出会い、友達の家でホームス  
テイしたと、江別対雁小学  
校の四年生との出会い等々  
一つ一つが私にとっての宝物  
のような経験になりました。  
しかし、日韓の文化は似てる  
所もある反面、全く違う所も  
たくさんあるようです。私の  
日本文化に感じた違和感は少  
しずつ減りましたが、やはり  
異文化は異文化で今でも理  
解できないこともあります。  
例えばテレビ文化は想像以上  
でした。でもこのようなカル



夏休みに道央観光にて。右から2人目が朴さん。左から2人目が崔さん。

交換留学生として札幌学院  
大学に来て早六ヶ月、日本の  
生活にも慣れてきた今日この  
頃、不安と期待が混じりなが  
らも充実した日々を過ごして  
います。来日した当初、日本  
と韓国の文化の違いに戸惑  
う。身の回りの事につい  
ては無理なく答えられま  
したが、独自の文化等、  
韓国にいても考えていな  
かったことを考える機会  
となり、目からうろこが  
落ちる思いでした。日本  
語を勉強するためには、  
日本の生活や文化を知ら  
なければならぬので、  
これからは、日本の文化  
についても韓国と同じ  
いやそれ以上に詳しくな  
るよう知識を蓄えたい  
と考えています。

## 崔 順 貞さん 「文化の共通点」

かとも思いましたが、ほとん  
どそのような危惧は当てはま  
らず、むしろ、その共通点に  
驚かされました。周囲の人  
によく聞かれるのは、やはり韓  
国独自の文化、食べ物や、物  
の値段、特産物についてで  
した。身の回りの事につい  
ては無理なく答えられま  
したが、独自の文化等、  
韓国にいても考えていな  
かったことを考える機会  
となり、目からうろこが  
落ちる思いでした。日本  
語を勉強するためには、  
日本の生活や文化を知ら  
なければならぬので、  
これからは、日本の文化  
についても韓国と同じ  
いやそれ以上に詳しくな  
るよう知識を蓄えたい  
と考えています。

## 父母懇談会開催 父母たちの高まる関心



父母たちの関心の高さがうかがえる懇談会

父母と大学との相互交流を  
めざし、札幌学院大学後援会  
との共催で父母懇談会を道内  
四方所旭川市・北見市・小  
樽市・本学で開催しました。  
各会場とも全体説明会にお  
いて、本学の教育目標と学生  
生活・就職活動の紹介、成績  
表の見方の説明があり、引き  
続いて、個別面談で学生の成  
績表を参考にしながら修学状  
況や大学での生活等につい  
て、あらかじめ学生との面談  
を行っていた教員と父母とが  
熱心に懇談しました。また、  
就職相談コーナーを設けて希  
望者が質問・相談できるよ  
うにし、個別面談を待っている  
間には、大学紹介ビデオを上  
映しました。就職相談コーナ  
ーにはどの会場とも希望者が  
多く、順番がまわってくるの  
にずいぶん待つことになって  
しまった方もいらっしゃいま  
した。  
アンケートの感想には、「な  
かなか子どもとも話す時間も  
ないので、少しの時間でも先  
生とお話ができ、いろいろ聞  
くことができてよかったで  
す。」「恵まれた環境で学べる  
というのは親も安心ですし、  
子どもも幸せだと思います。」「  
と一定の評価がある一方で、  
「大学のPRをもっとして、知  
名度を高めてほしい」との記  
述もあり、身がひきまされる思  
いで。  
来年度は、本学の他に青森  
市、函館市そして苫小牧市で  
開催する予定です。



# 第31回 大学祭を終えて



外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)

今年度の大学祭も様々な企画において多数の来場者の方々に参加いただきました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

第三十一回札幌学院大学大学祭。今年度は二十世紀初めの大学祭にあたり、この二世紀初めの大学祭を開催するにあたり、今年度、実行委員長を勤めさせていただき、光栄に思い

ます。今年度大学祭テーマ「祭鼓動(さいこどう)」は、祭の場において内にある強い動きを外に伝えるという意味です。大学祭という場において、露店、模擬店、展示研究発表に出展することにより、仲間たちと日頃の活動成果を存分に発揮してもらい、大学祭において鼓動してもらいたい。このため、テーマに決定しました。

今年で十四年目を迎える本学「オープンキャンパス」が七月三十一日及び十月十三日の両日に五十年記念館G館を中心に開催された。この「オープンキャンパス」は、近年各大学で大変力を入れており、いまや受験生にとって重要な志望校決定の物差しになっているが、本学でも学祭的なイベントとして取り組み、関係各課の協力と広報活動によって毎年参加者数を増加させて来た。今年も受験生を中心に高校一・二年生や保護者など、一、三〇一名(七月七六〇名、十月五四一名)の参加があった。内訳としては、石狩圏が中心ながらも、道内では、函館、帯広、釧路、北見などの地方からも多数参加したほか、道外では、東北を



毎回大盛況なオープンキャンパス

はじめ関東・関西などの遠方からも参加している。今年度の実施内容として「別相談会」更には「キャンパスツアー」、「クラブ見学」、「体験学習」のほか、「無料学食体験」なども実施した。一番の人気は、やはり「ミニ講義」であったが、中でも「話すことカウンセリングのメカニズム」、「裁判の中の心理学」といった「臨床心理学」の講義が注目されており、高校生や保護者などが真剣に耳を傾けていた。また、施設・設備を在学生が案内する「キャンパスツアー」では、図書館の印象が強く、蔵書数の多さやコンピュータやAVブースなど、整った設備に驚いていたようであった。このほか、個別相談会では、入試のボーダーや入学後の学習内容など、さまざまな相談に対し教職員が一人一人に真剣に接し、あちこちで話し込む姿が見られていた。

参加者の全体的な感想としては、実際に見たり聞いたり出来て良かった、「来て見てこの大学の印象が変わった」という意見が非常に多く、「オープンキャンパス」の成果や重要性が強く感じられた。また、「在学生や教職員がとても親切に対応してくれて気持ち良かった」という声もあり、この点については、本学のセールスポイントとして、高校生等に浸透させてゆきたいと感じている。今後は、各学科の内容・特色がPR出来るような企画を検討し、より一層充実させ、多くの高校生等の参加を期待したい。

現在、我々ラグビー部は、部員二十名とメンバーが三名で活動しています。ラグビーと聞くだけでも、体格がよくないとできないスポーツだとか、痛そうとか、辛そうといったイメージを持つ人が多いと思います。しかし、身長や体重に関係なく自分の体型にあったポジションがあり、身長が低い人や走るのが苦手という人でも楽しくできるスポーツです。

また、ラグビーは他の団体競技と比べ、試合に出場する人数が多く、十五人でプレーするスポーツです。十五人全員が一体となり、トライを決めた時には本当のラグビーの楽しさを知ることができるのではないのでしょうか。去年は部員不足に悩まされましたが、今年は八名の一年生新入部員に加え、二・三年生の新入部員も揃いました。今年の練習試合では全員一丸となり全勝を果たし、去年までとは違い皆気合が入っています。

去る七月に行われた北海道選手権では、帯広畜産大学に惜しくも破れてしまいました。が、今は大学選手権の二部リーグ優勝と一部昇格を目指して、日々練習に励んでいます。

和太鼓会は、現在十名で活動しています。普段は大体週二・三回位活動しています。部員が十名なのに、太鼓が一台という大飢饉の状況の中で、古タイヤ等を使って工夫して練習に励んでいます。練習は強制ではなく、個人の意志に任せ気軽な雰囲気で行われ、上下関係なども一切なく、皆楽しみなが太鼓に親しむような感じで練習しています。しかし決して練習を怠っているわけではなく、みんな楽しんでいて、真剣に汗を流しています。

和太鼓会部長 法学部四年 杉本 明弘

## 大盛況 「オープンキャンパス」 夏・秋二回の開催で 一、三〇〇名が参加!

今年で十四年目を迎える本学「オープンキャンパス」が七月三十一日及び十月十三日の両日に五十年記念館G館を中心に開催された。この「オープンキャンパス」は、近年各大学で大変力を入れており、いまや受験生にとって重要な志望校決定の物差しになっているが、本学でも学祭的なイベントとして取り組み、関係各課の協力と広報活動によって毎年参加者数を増加させて来た。今年も受験生を中心に高校一・二年生や保護者など、一、三〇一名(七月七六〇名、十月五四一名)の参加があった。内訳としては、石狩圏が中心ながらも、道内では、函館、帯広、釧路、北見などの地方からも多数参加したほか、道外では、東北を



これからのラグビー部の応援をよろしくお願いします。ラグビー部 法学部四年 居林 功児



和太鼓会 法学部三年 野崎 洋輔

一人一人の収穫を来年度以降に繋げていってほしい。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

剣道部 法学部三年 野崎 洋輔

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

剣道部 法学部三年 野崎 洋輔



我々剣道部は、現在二十数名の部員で活動しており、今季は各大会で著しい成績を残しておりませんが、北は北海道、南は沖縄と様々な地方から来ている部員たちと切磋琢磨しながら、毎日剣道を楽しんでおります。剣道部は、基本的には授業を優先し、アルバイトも認めており、出来る時に精一杯やるといような形を採っていますので、一生懸命剣道をやりたい人も、剣道以外にも色々忙しい人も各自のペースに合わせて部活ができる環境を作れるよう心がけています。

剣道部 法学部三年 野崎 洋輔



京都学園大学との合同稽古にて

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。今年度の大学祭も、外部の方も多く足を運び大盛況だったトークショー(右:大泉 洋氏、左:安田 顕氏)を開催しました。

剣道部 法学部三年 野崎 洋輔